

代表取締役社長
工藤高志 氏

「健康第一、社員あつての会社」を実現するために！

- 代表取締役社長 工藤高志 氏
- 本 社 所 在 地 大分県大分市日岡3-4-5
- 主 な 事 業 内 容 一般電気工事業
- 従 業 員 数 23名(男性:22名・女性:1名)

健康経営優良法人 2021認定
中小規模健康経営優良法人
2021 認定

健康経営を始めたきっかけ

従業員の親族が病気により早世する出来事があり、自社従業員の健康状態や生活習慣等を調査したところ、

- ①同業他社と比べ禁煙率が高いこと
- ②メタボ体型従業員が多いこと
- ③定期健診後の二次健診率が低いこと

主にこの3つの問題点を発見できましたが、当の従業員達は危機意識がなく「まだ若いから病気なんてかからない」という考えでした。

そこで会社として健康向上の取組みを始めることによって従業員の健康に対する意識改革を図ろうという考えに至ったことが健康経営活動の始まりとなりました。

健康習慣アンケートとセミナーの実施による意識向上

その他では、スポーツジム入会金支援制度を制定し、会社がスポーツジムの会費を負担することを社内資料として作成・周知するも活用する社員がおらず、運動機会の推進が難しいと感じていた頃、アクサ生命さんから声を掛けて頂き、健康習慣アンケートを実施しました。その後、フィードバックセミナーを実施頂き、さらに定期健康診断結果について大分市の健康セミナーを実施(下記写真)したところ、従業員の意識が徐々に変わってきたことを感じました。再度「生活改善推進手当」について周知を行った結果、ジムに通い出した社員が2名おり、健康や運動の話を社内でも聞くようになりました。

BMI改善による「生活改善推進手当」を制定

最初の施策として、健康管理規定に「生活改善推進手当」を制定し、従業員のダイエット推進を行いました。内容としては健康診断時のBMIが翌年の健康診断時に改善されていればその数値の幅により手当を支給するというもので、その具体的数値を周知し、大きな予算を組んで開始しました。しかし、すぐに改善実施を行おうとする従業員は現れず反応も芳しくなくダイエットに挑戦したという声もありませんでした。

健康づくりのきっかけを会社が提供したい

定期健康診断の100%実施だけでなく、今年度の二次健診は個別に案内文書を配布し受診勧奨を行ったことで受診率100%を達成しました。二次健診を受けることで大病の予防に大きな効果があると考えております。また、会社が存続と発展をしていく為には従業員全員が心身共に健康で長く働いてもらえる環境を整えることが必要不可欠です。その環境があることで大切な従業員とその家族の幸せに繋がっていくと確信しています。会社にとって「社員は会社の宝」ですから、従業員1人1人の夢が実現できるように、健康維持ができるように、健康経営活動をこれからも継続します。

大分県の禁煙サポート事業の活用

大分県の「事業所禁煙サポート事業」を利用し、喫煙者の中から希望者を募り、薬剤師の方との面談から禁煙補助剤の処方までを行って頂きました。会社が全額費用負担をすることで、「禁煙はしたい気持ちはあるが病院に行くことが面倒くさい」「お金がかかる」といった理由で踏み出せなかった従業員も気軽に禁煙を始めることができる環境を整えました。

結果、初回の禁煙サポート事業で4名中2名の禁煙に成功し、この取組みは継続しております。

